

## ブラジル・ウィークリー

2017年11月13日発行号  
作成：日興アセットマネジメント



### 先週の ブラジル株式市場 の動き (11月6日～11月10日)

ブラジル株式市場は、ボブスパ指数で前週末比▲2.4%となり、週間ベースで4週連続の下落となりました。6日(月)は、商品価格の上昇が好感され、鉄鉱石生産大手や国有石油会社などの資源セクターが買われ、上昇しました。7日(火)は、テメル大統領が年金改革の先行きについてネガティブな見方を示したことを受けて、改革実現性に対する懸念が高まったことなどから、ボブスパ指数は前日比▲2.6%と週の中で最も大きく下落しました。8日(水)は、テメル大統領が年金改革に引き続き注力しているとの報道が好感され、金融セクターを中心に大きく反発しました。9日(木)は、来月半ばまでに法案が成立しない場合には、年金改革が実現しない可能性があることと報じられたことや、米国の税制改革法案についての審議が難航するとの見方から、米国株式が売られたことなどが嫌気され、大きく反落しました。10日(金)は、年金改革法案の成立に必要な賛成票数が得られないとの見方が拡がり、続落しました。

#### ボブスパ指数の推移

(2016年11月10日～2017年11月10日)



11月10日時点(過去1週間=11月3日、過去1ヵ月=10月10日、過去3ヵ月=8月10日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

#### レアル(対円)の推移

(円) (2016年11月10日～2017年11月10日)



■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。